

1. 私は昨年、農家の家庭管理の問題点について発表した。今回は農家と同じく時代の影響を受けて、主婦の過労と生活態度の変化が予想される商家について家庭管理の立場から問題点を見出そうとしてある調査を行なった。

2. その方法は前回と同様で、家庭管理能力測定用紙を使って、長崎市内の商家100世帯の主婦の家庭管理能力を調査した。

3. その結果、傾向としては農家の場合とほぼ同一であった。すなわち、家庭管理の行為としては、制御能力には極めて優れた結果が出た。また計画と教示の二つの能力は特に劣っていた。家庭管理の客体に対しては、農家ほどではないが、家庭設備、公共施設を十分に活用していない。また時間に対する配慮も充分とは考えられなかったし、家族の持っている知識、技能を活用しようとする態度にも欠けるものがあると見られた。